

2011年
篠原中学校40周年記念事業として、地域性を活かした思い出に残る企画を検討する中、日産スタジアムをホームスタジアムとする横浜F・マリノスの全校応援（観戦）が浮上。しかし試合観戦は、趣味の域でもあり、また、マリノスの集客プロモーションとも捉えられることもあり「なぜ、サッカー観戦なのか？」という疑問も少なからずありました。その中、実施有無含め、学校・PTA・学校支援本部・マリノスの4者で何度も議論を重ね、単なる観戦会では無く、生徒の感受性や自主性を育てることを目的に実施する「体験学習」と位置付け、試合を観ることに加え、スタジアムで何か一つでも体験することを条件とし実施するに至りました。実施にあたっては、生徒の安全面や振替日等など協議するところは多々ありましたが、生徒、参加保護者、関係者からも評価され、篠原中学校オリジナルの「体験学習（授業の一環）」として毎年実施しています。

【実施目的】 ～感受性・自主性を育てる～

- ・身近にある日本最大の競技施設（日産スタジアム）でプロのスポーツチームの競技を実際に観戦し、積極的に応援に関わることで、運動やスポーツの楽しさ、素晴らしさを実感する。
- ・スポーツを行うだけでなく、見ることで支えることを通し、スポーツへの多様な関わり方を体感することで、生涯にわたり運動に関わっていこうとする姿勢を育む。
- ・プロスポーツの試合を運営するために数多くの多様な人たちが関わり、協力し合っていることを知り、キャリア教育の一助とする。
- ・地域のイベントに観客やボランティアとして関わることで、地域の人たちと触れあい、信頼関係を築く契機とする。

【地元企業との交流】

入学式、体育祭、フェスタしのはら、職業人に学ぶ、心のきずな募金など、試合当日のみでは無く年間を通じて学校・生徒とマリノス（地元企業）との交流を図ることで、地域との関わり（関係性）を学ぶ。

【しのはら学校支援地域本部との連携】

学校とマリノスだけでは無く、しのはら学校支援地域本部を通じ、3小（港北、篠原、篠原西）にも観戦のご案内をすることで、篠原学区の保護者、児童も観戦を体験するキッカケとする。

《23年度 (2011年)》

日程：9月24日 (土)

対戦：横浜F・マリノス vs ベガルタ仙台 15:00キックオフ

- 内容：①トラックウォーク (全生徒)
②ハートフラッグベアラー (各クラス2名)
③ウォーミングアップ見学 (サッカー部)
④ファンファーレ (吹奏楽部)
⑤人文字 (生徒会発案) 「WIN」←マリノス / 「GO!」←仙台



40周年記念カード型チケット

《24年度 (2012年)》

日程：10月20日 (土)

対戦：横浜F・マリノス vs ジュビロ磐田 14:00キックオフ

- 内容：①フィロソフィー (全体ミーティング) に参加 (全生徒)
②トラックウォーク (全生徒)
③トリコロールハートベアラー (各クラス2名)
④フェアプレイフラッグベアラー (生徒会6名)
⑤ファンファーレ (吹奏楽部)
⑥人文字 (生徒会発案) 「WIN」←マリノス / 「GO!」←磐田



トラックウォーク



ファンファーレ



人文字

《25年度 (2013年)》

日程：10月19日 (土)

対戦：横浜F・マリノス vs サンフレッチェ広島 15:00キックオフ

- 内容：①トラックウォーク (1年生のみ)
②ハートフラッグベアラー (各クラス2名)
③ウォーミングアップ見学 (サッカー部)
④ファンファーレ (吹奏楽部)
⑤人文字 (生徒会発案) 「WIN」←マリノス / 「GO!」←広島



フェアプレイフラッグベアラー

《26年度 (2014年)》

日程：10月18日 (土)

対戦：横浜F・マリノス vs 清水エスパルス 15:00キックオフ

- 内容：①トラックウォーク (1年生)
②ボランティア体験 (観客席拭き：1年生) ※「こうほくサンクスマッチ」を記念して。
③フィロソフィー (全体ミーティング) に参加 (1年生)
④トリコロールハートベアラー (各クラス2名)
⑤港北フラッグベアラー (生徒会6名)
⑥ファンファーレ (吹奏楽部)
⑦人文字 (生徒会発案) 「ゴール」「WIN!」←マリノス



ボランティア体験 (観客席拭き)



港北区フラッグベアラー



人文字

《27年度(2015年)》

日程：10月17日(土)

対戦：横浜F・マリノス vs ヴィッセル神戸 14:00キックオフ

内容：①トリコロールハートベアラー(各クラス2名)

②港北フラッグベアラー(生徒会6名)

③ファンファーレ(吹奏楽部)

④人文字(生徒会発案)「目指せ」「TOP!」←マリノス



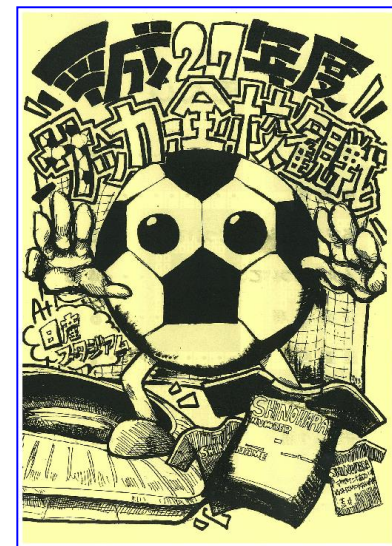
人文字



港北区フラッグベアラー



ファンファーレ



全校観戦のしおり

『心のきずな61キャンペーン』

24年度より日産スタジアムホームゲームに於いて、日本PTA全国協議会が行っている東日本大震災で親を失った遺児・孤児を対象とした「心のきずな61キャンペーン」を実施。生徒自らコンコースに立ち募金を呼び掛けている。



【実施回数】

24年度：4回(募金額：416,418円)
25年度：6回(募金額：803,769円)
26年度：5回(募金額：492,499円)
27年度：5回(募金額：340,176円)
28年度：6回予定

24年度～27年度 合計：2,052,862円